







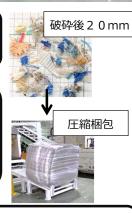


廃プラスチック有効利用促進プラントが完成



2021年3月、さらなる廃棄物の資源化を目指して 当社研究所の1 Fに一軸破砕機、圧縮梱包機を導入しました!

廃プラスチックを20mmの大きさに破砕するとセメント工場で石炭の 代替品として利用してもらえるんだけど、既存の破砕機では150mm が限界だったんだ。**廃プラスチック資源化の道を広げるため**に一軸破砕 機と六面包装機付圧縮梱包機を設置。高俊興業は適正処理に加えて、 再資源化量をどんどん増やしていくことで**SDGsに貢献していくよ!**

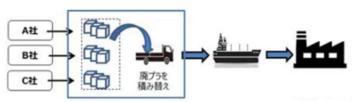


実は、東京都の廃プラ処理実証事業に参画していて、細かく破砕した廃プラスチックを北海道 や九州のセメント工場まで**船で共同輸送**しているんだ。これから排出事業者の皆様とも協力・ 連携してCO2削減を図りながら、廃プラスチックの有効利用を進めていくよ!

東京都の実証事業概要

東京都では、廃プラスチックの国内での新たな資源循環ルート 構築を図るため、都内で産業廃棄物の中間処理を行う事業者が 排出する廃プラスチックを集約し、船舶等による共同輸送を行 い、セメント工場での有効利用を図る実証事業を実施します。 東京都ホームページから引用

https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2020/04/27/03.html



中間処理業者 (都内事業場)

積替え保管(都有地) (中央防波堤内側埋立地内)

船舶での 共同輸送

太平洋セメント(株) 上磯工場 (北海道) 大分工場 (大分県)

施設の主な概要

仹 所:〒143-0002 東京都大田区城南島四丁目4番4号

名 称:高俊中央技術研究所

業の区分: 処分(中間処理)

処分方法:破砕、圧縮梱包

許可品目:廃プラスチック類、紙くず、木くず、

繊維くず、ほか 計8種類

主な処理:廃プラスチック類 4.7t/日

木くず 能力 2.8t/日

> 紙くず 3.1t/日

> 繊維くず 3.5t/日

※2021年4月から稼働開始予定



【高俊中央技術研究所】



お問合せ先:高俊興業株式会社 営業部:03-3389-8112